

ISCA(2)

AMD の AIE のワークショップに参加した後、午後はプライベートミーティング。
話聞いてもらってコメントもらえて、よかった。

AIE も、もっと遊んでみたいなあと思いながらも後回しになっている。

鍵はデータ通信と計算を、どう書くか、だなあということで、これはずっと課題だよなあ。
ずっと課題ではあったけど、いよいよ考えないと成立しない、ってことっぼい？

とりあえず、ObjectFifo でのデータ授受の可視化とかすると面白いかな。

レセプションでは久しぶりに N 社から H 社にいかれていた K さんにお会いできて本当によかった。

今は D 社にいて製品向けのプロセッサ作ってるらしい。

製品向けのプロセッサの第一目的は製品の UX 向上、

プログラミング体験はその次 (UX 向上に必須ならやる) っていうのが

言われてみれば当たり前だけど目から鱗、で大変興味深かった。いい話聞けたなあ。